

〈特集「アスペクト」〉

リトアニア語のアスペクト Aspect in Lithuanian

櫻井 映子
Eiko Sakurai

東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

要旨：本稿は、『語学研究所論集』第15号（2010，東京外国語大学）の特集「アスペクト」におけるアンケート項目に対するリトアニア語のデータ，その解説およびコメントを提供するものである。

Abstract: This report provides Lithuanian language data for the questionnaire from the featured theme “Aspect” in the *Journal of the Institute of Language Research* 15 (2010, Tokyo University of Foreign Studies), along with brief explanations and comments.

DOI: <https://doi.org/10.15026/0002001034>

キーワード：リトアニア語，アスペクト

Keywords: Lithuanian, aspect

リトアニア語を含むバルト諸語は，アスペクト表示機能を担う接頭辞・接尾辞をもち，主に形態論的な手段によりテンス・アスペクト体系を構成するという点で，スラヴ諸語と共通する。ただし，動詞アスペクトの文法的カテゴリーとしての発達の度合いには違いがある。リトアニア語では動詞のアスペクト的な対の多くは，より語彙的な〈限界的：非限界的 *telic* : *atelic* (bounded : nonbounded)〉意味において対立するものであって，ロシア語のより文法化された〈perfective : imperfective〉意味に基本的に重なる，いわゆる完了体：不完了体の対とはかなり異なっている。リトアニア語では，ロシア語ほど動詞アスペクトが発達しておらず，そのために，ロシア語に比べてテンス形式のアスペクト的な意味内容がより具体的であると同時にその機能負担量もより大きい。リトアニア語のテンス形式には，単純テンスの現在形，一般過去形と習慣過去形，未来形があり¹，さらに，存在・連辞動詞 *būti* + 過去分詞主格形（能動の場合，過去語幹に語尾-ęs（男性単数），-usi（女性単数），-ę（男性複数），-usios（女性複数）を付加して形成）から成る，いわゆる分析的なパーフェクトの各時制形，すなわち，現在／一般過去／習慣過去／未来パーフェクト形がある。リトアニア語のテンスとアスペクトに関する詳細な議論に関しては，とくに，櫻井（2013），Sakurai（2015, 2016）を参照されたい。

本稿のデータは、『語学研究所論集』第15号の特集「アスペクト」の調査項目を筆者が訳し，リトアニア語標準語の話者二人のチェックを受けたものである。



本稿の著作権は著者が保持し，クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際ライセンス(CC-BY)下に提供します。
<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

¹ 単純テンスには人称・数による活用があり，主語と文法的に一致する（ただし，3 人称には数の区別がない）。分析的なテンス形式においては，存在・連辞動詞 *būti*（「ある，いる，～である」）は主語の人称・数と文法的に一致し，分詞は主語の性・数に一致する。連辞動詞として機能する場合，*būti* の現在形は，話し言葉ではしばしば省かれる。とくに3 人称現在形の *yra* は言わない方が自然である。

- (1) 彼はもう来た
- ²
- . (限界動詞の一般過去形)

Jis jau atėjo.
 彼.3M.SG.NOM もう 来る.PAST.3

- (2) 彼はもう来ている. (限界動詞の現在パーフェクト形)

Jis jau [yra] atėjęs.
 彼.3M.SG.NOM もう [be.PRES.3] 来る.ACT.PAST.PTCP.M.SG.NOM

- (3) 彼はまだ来ていない.

(a)は(1)の否定形である. 一義的には、「彼はまだ来なかった」という単なる過去の否定の意味を表すが、「彼はまだ来ていない」という現在パーフェクトの否定の意味も表す.

- (a) Jis dar ne-atėjo.
 彼.3M.SG.NOM まだ NEG-来る.PAST.3

(b)は(2)の否定形である. 文字通り「彼はまだ来ていない」という現在パーフェクトの否定の意味を表す. 「彼はまだ来なかった」という単なる過去の否定の意味は表さない.

- (b) Jis dar nėra atėjęs.
 彼.3M.SG.NOM まだ [not be.PRES.3] 来る.ACT.PAST.PTCP.M.SG.NOM

- (4) 彼はもう (すぐ) 来る. (限界動詞の未来形)

Jis netrukus ateis.
 彼.3M.SG.NOM もう (すぐ) 来る.FUT.3

- (5) (あつ,) ヨーナスが来た. (その人が来るのに気づいた場面での発話)

(a)は文字通り「ヨーナスが来た」という意味を表す. (限界動詞の一般過去形)

- (a) O, Jonas atėjo.
 あっ ヨーナス.M.SG.NOM 来る.PAST.3

(b)は「ヨーナスが来る (来るところだ, こちらに向かってくる)」という意味を表す. (限界動詞の現在形)

- (b) O, pažiūrėk, Jonas ateina.
 あっ 見て ヨーナス.M.SG.NOM 来る.PRES.3

- (6) 昨日, ヨーナスが来たよ.

(a)は「昨日, ヨーナスが来た」という過去の出来事を表す. 「ヨーナスは今もここにいる」可能性もある. (限界動詞の一般過去形)

- (a) Vakar Jonas atėjo.
 昨日 ヨーナス.M.SG.NOM 来る.PAST.3

² リトアニア語では、「行く／来る」のような移動の動詞に eiti 「歩いて行く」と važiuoti 「乗物で (乗物が) 行く」の区別がある. ここでは前者の例を挙げる.

(b)は「昨日, ヨーナスが来た (ヨーナスが来ていた)」という意味を表す. 一般的には「ヨーナスは今もうここにいない」ことを含意する. (限界動詞の一般過去パーフェクト形)

- (b) Jonas buvo atėjęs
 ヨーナス.M.SG.NOM be.PAST.3 来る.ACT.PAST.PTCP.M.SG.NOM

(7) おととい, ヨーナスは来なかったよ. (限界動詞の一般過去形)

(a)は(6a)の否定形である.

- (a) Užvakar Jonas ne-atėjo.
 おととい ヨーナス.M.SG.NOM NEG-来る.PAST.3

ヨーナスは来ていなかったよ. (限界動詞の一般過去パーフェクト形)

(b)は(6b)の否定形である.

- (b) Jonas ne-buvo atėjęs
 ヨーナス.M.SG.NOM NEG-be.PAST.3 来る.ACT.PAST.PTCP.M.SG.NOM

(8) 私はあのリンゴをもう食べた. (限界動詞の一般過去形)

- Aš jau suvalgiau tą obuolį.
 私.1SG.NOM もう 食べる.PAST.1SG あの リンゴ.M.SG.ACC

(9) 私はあのリンゴをまだ食べていない. (非限界動詞の一般過去形)

- (a) Aš dar ne-valgiau to obuolio.
 私.1SG.NOM まだ NEG-食べる.PAST.1SG あの リンゴ.M.SG.GEN

私はあのリンゴをまだ食べない. (非限界動詞の未来形)

- (b) Aš dar ne-valgysiu to obuolio.
 私.1SG.NOM まだ NEG-食べる.FUT.1SG あの リンゴ.M.SG.GEN

(10) あの人は今 (ちょうど) そのリンゴを食べている／食べているところだ. (非限界動詞の現在形)

- Jis dabar valgo tą obuolį.
 彼.3M.SG.NOM 今 食べる.PRES.3 あの リンゴ.M.SG.ACC

(11) 窓が開いている. (限界動詞の現在パーフェクト受動形)

- (a) Langas [yra] atidarytas.
 窓.M.SG.NOM [be.PRES.3] 開ける.PASS.PAST.PTCP.M.SG.NOM

窓が開いていた. (限界動詞の過去パーフェクト受動形)

- (b) Langas buvo atidarytas.
 窓.M.SG.NOM be.PAST.3 開ける.PASS.PAST.PTCP.M.SG.NOM

(12) 私は毎朝新聞を読む／読んでいます. (非限界動詞の現在形)

- Kiekvieną rytą aš skaitau laikraštį.
 毎朝 私.1SG.NOM 読む.PRES.1SG 新聞.M.SG.ACC

- (13) あなたは（あなたの）お母さんに似ている。（形容詞）

Tu panašus į savo mamą.
 あなた(君).2SG.NOM 似ている.ADJ.M.SG.NOM 自分の母に

- (14) 私はその頃毎日学校へ通っていた。（非限界動詞の一般過去形）

(a) Tuomet aš kiekvieną dieną ėjau į mokyklą.
 その頃 私.1SG.NOM 毎日 行く.PAST.1SG 学校に

私はその頃毎日学校へ通っていた（ものだった）。（非限界動詞の習慣過去形）

(b) Tuomet aš kiekvieną dieną eidavau į mokyklą.
 その頃 私.1SG.NOM 毎日 行く.HABIT.PAST.1SG 学校に

- (15) 私はヴィルニウスにいた／行った／行ってきた／行ったことがある。（非限界動詞の一般過去形）

(a) Aš buvau Vilniuje.
 私.1SG.NOM be.PAST.1SG ヴィルニウスに

私はヴィルニウスに行ったことがある。（非限界動詞の現在パーフェクト形）

(b) Aš esu buvęs Vilniuje.
 私.1SG.NOM be.PRES.1SG be.ACT.PAST.PTCP.M.SG.NOM ヴィルニウスに

- (16) やっとバスは 走り出した／走り始めた。（限界動詞の一般過去形）

Pagaliau autobusą pradėjo važiuoti.
 やっと バス.M.SG.NOM 始める.PAST.3 (乗り物が)行く.INF

- (17) きのお彼女はずっと寝ていた。（非限界動詞の一般過去形）

Vakar ji miegojo visą dieną.
 昨日 彼女.F.SG.NOM 眠る.PAST.3 一日中ずっと

- (18) 私はそれをちょっと食べてみた。（限界動詞の一般過去形）

Aš paragavau tai.
 私.1SG.NOM 味見する.PAST.1SG それ.N

- (19) 彼はそれをみんなに分け与えた。（限界動詞の一般過去形）

Jis tai visiems padalino.
 彼.3M.SG.NOM それ.N 皆.M.PL.DAT 分ける.PAST.3

- (20) さあ、（私たちは）行くよ！（非限界動詞の現在形）

Na, {einame / eime}!
 さあ 行く.PRES.1PL

- (21) 地球は太陽の周りを回っている。(非限界動詞の現在形)

Žemė sukasi aplink Saulę.
地球.F.SG.NOM 回る.PRES.3 太陽の周りを

- (22) あの木は今にも倒れそうだ。(限界動詞の未来形)

Tas medis tuoj tuoj {kris / nukris}.
あの 木.M.SG.NOM 今にも 倒れる.FUT.3

- (23) (私は) あやうく転ぶところだった。(限界動詞の過去形)

Vos ne-nukritau.
あやうく NEG-倒れる.PAST.1SG

- (24) 明日お客が来るので, パンを買っておく。(限界動詞の未来形)

Aš nupirksiu duonos, nes rytoj ateis svečiai.
私.1SG.NOM 買う.FUT.1SG パン.F.NOM.GEN ~ので 明日 来る.FUT.3 客.M.PL.NOM

- (25) (私は) ヴィルニウスに行った時, この袋を買った。(限界動詞の過去形)

Kai aš buvau Vilniuje, nusipirkau šitą paketą.
~時 私.1SG.NOM be.PAST.1SG ヴィルニウスに 買う.PAST.1SG この袋.M.SG.ACC

- (26) (私は) ヴィルニウスに行く時に, この袋を買った。(限界動詞の過去形)

- (a) Kai aš važiavau į Vilnių, nusipirkau šitą paketą.
~時 私.1SG.NOM (乗り物で)行く.PAST.1SG ヴィルニウスに 買う.PAST.1SG この袋.M.SG.ACC

(私は) ヴィルニウスに行く前に, この袋を買った。(限界動詞の過去形)

- (b) Prieš važiuojant į Vilnių, nusipirkau šitą paketą.
~前に (乗り物で)行く.PRES.ADV.PTCP ヴィルニウスに 買う.PAST.1SG この袋.M.SG.ACC

- (27) (私は) 彼が市場でこの袋を買ったのを知っていた。(限界動詞の過去形)

Aš žinojau, kad jis nusipirko šitą paketą turguje.
私.1SG.NOM 知っている.PAST.1SG ~こと 彼.3M.SG.NOM 買う.PAST.3 この袋.M.SG.ACC 市場で

略号

ACC accusative (対格); ACT active (能動); ADJ adjective (形容詞); ADV adverbial (副詞的); DAT dative (与格); F feminine (女性); FUT future (未来); GEN genitive (属格); HABIT. habitual (習慣相); INF infinitive (不定形); M masculine (男性); N neuter (中性); NEG negative (否定); NOM nominative (主格); PASS passive (受動); PAST past (過去); PL plural (複数); PRES present (現在); PTCP participle (分詞); SG singular (単数).

なお, 例文中の括弧[]は省略可能であることを示し, 括弧{ }は選択可能であることを示す.

参考文献

- Eiko, Sakurai. 2015. Past habitual tense in Lithuanian. In: Peter Arkadiev, Axel Holvoet & Björn Wiemer (eds.), *Contemporary Approaches to Baltic Linguistics*, Berlin/New York: Mouton de Gruyter, 383–436.
- Eiko, Sakurai. 2016. The perfect in Lithuanian: an empirical study. *Valoda: nozīme un forma* 7. Riga: Latvijas Universitātes Akadēmiskais apgāds, 189–208.
- 櫻井映子. 2013. 「ロシア語との対照分析とアンケート調査に基づいたリトアニア語拡大アスペクト論：バルト・スラヴ諸語の動詞の比較対照研究によせて」, 2013 年度名古屋大学大学院文学研究科学学位（論文博士）学位申請論文.

執筆者連絡先：esakurai@tufs.ac.jp

原稿受理：2024 年 11 月 29 日